

周年放牧

阿蘇では「夏山冬里」といって夏に草原に放牧して、冬は屋内(畜舎)で牛を育てるのが伝統的な飼育形態ですが、草地の改良が進んだことなどで、冬でも放牧が可能になり、10年ほど前から一部の地域で「周年放牧」が行われるようになりました。

当初は「牛がかわいそう」と抵抗もあったようですが、牛たちも自然の中でストレスをためずにのびのびと育ち、



雪の通って牧草をやり過ごすあか牛たち

また飼育農家にとっては、飼育作業の負担や、生産コストの減少にもつながることから、新しい放牧形態として注目を集めています。

阿蘇の草原は氷点下になることも珍しくなく、雪が降り積もるなど厳しい環境にあります。寒さが厳しいときには、風の当たらない谷間などにみんなが寄り添って過ごしているようです。



はなちゃんがりまりました

草原環境をめぐる議論に加わって

あなたも阿蘇草原再生に
参加しませんか

■阿蘇草原再生シンポジウムを開催します

阿蘇くじゅう国立公園は平成16年12月4日に指定70周年を迎えました。環境省九州地区自然保護事務所ではこれを機に、あらためて阿蘇の草原の価値をみつめなおし、草原再生に取り組むことの意味を阿蘇の側から下流域、全国へ発信するため、熊本市内において「阿蘇草原再生シンポジウム」を開催します。

シンポジウムには、ゲストとして北海道釧路湿原で自然再生に携わっている中村太士さんなどが参加されるほか、阿蘇で活動しているグループが阿蘇での取り組みを発表する予定です。ふるってご参加ください。

開催日時：平成17年2月12日(日)

1:00～4:30(12:30開場)

開催場所：熊本テルサ テルサホール(熊本市水前寺公園28-51)

主催：環境省・熊本日日新聞社 共催：熊本県

参加ご希望の方は、ハガキかFAXで住所・氏名・連絡先を明記の上、環境省九州地区自然保護事務所までお申し込みください。

グリーンストック初心者研修

千年の間、永々と伝えられてきた阿蘇の草原保全に向けた野焼き作業に、今年、あなたも参加してみませんか？

研修では、火消し棒作りや野焼き体験のほか、夜は参加者との交流会も行われます。

実施予定日：

第1回 2005年2月12日(土)～13日(日)

第2回 2005年2月19日(土)～20日(日)

受け付け締め切り：各日程の10日前

参加費：1人1,500円

(保険代・昼食代・温泉入浴券・資料代込み)

野焼きボランティア
初心者研修の様子



問い合わせ先：

財団法人阿蘇グリーンストック

住所：熊本県阿蘇郡阿蘇町赤水695-10

TEL：0967-35-1110 FAX：0967-35-1151

e-mail：green-s@aso.ne.jp

URL：http://www.aso.ne.jp/green-s/

協力：大滝典雄、国立阿蘇青年の家、財団法人阿蘇グリーンストック

阿蘇と阿蘇草原再生の情報はこちらで

- このサイトでは、草原再生の考え方や草原の現状、イベントなどの関連情報、関係者インタビューなどを紹介しています。
- このサイトをご覧いただき、阿蘇の草原ファンになっていただければ幸いです。

ご意見やご質問も
どしどしお寄せ下さい。

阿蘇草原再生
ホームページ

<http://www.aso-sougen.com/>

ニュースレターに関する
お問い合わせはこちらへ

環境省自然環境局
九州地区自然保護事務所

〒869-2225 熊本県阿蘇郡阿蘇町大字黒川1180

TEL：0967-34-0254 FAX：0967-34-2082

e-mail：KYUSHU@env.go.jp

<http://www.sizenken.biodic.go.jp/park/>